

1. 適用範囲

本要領書は、NLCCシリーズコネクタの結線作業方法について推奨する。

(注) 本要領書中の図は50シリーズになるが、64シリーズも同様の作業方法となる。

2. 必要工具

- ・六角レンチ (サイズ 1.5mm 及び 4mm)
- ・スパナ、モンキーレンチ、ベルトレンチ等
- ・電工ナイフ、カッター
- ・スケール (62mm 以上計れる物)
- ・六角圧縮工具 (JIS C 2804 圧縮端子用)

NANABOSHI PDF DATA

御 参 考 用

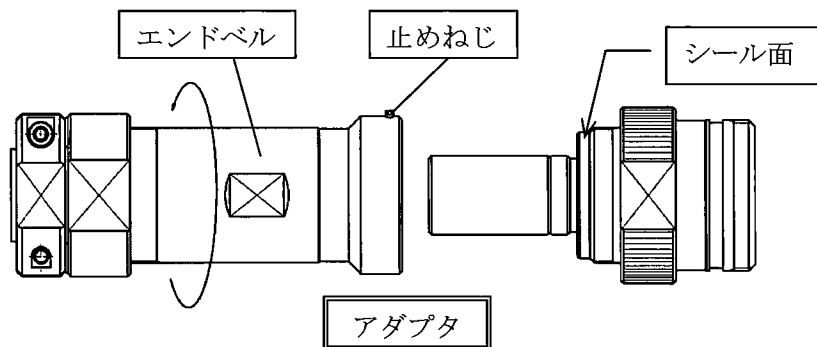
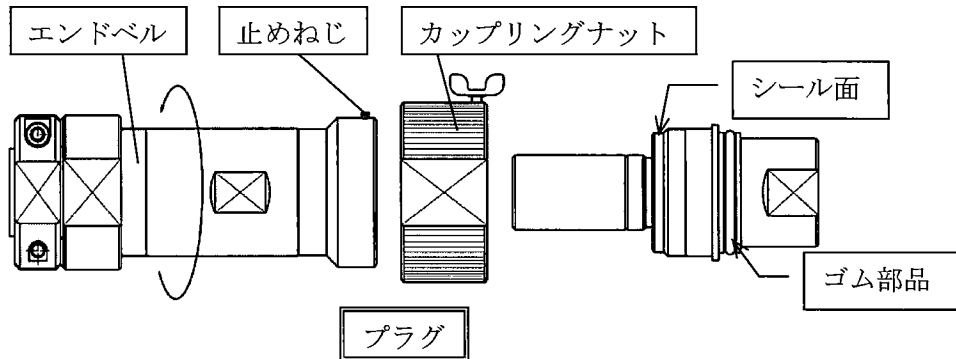
3. コネクタの分解

① 止めねじを緩め、エンドベル、カップリングナット (プラグのみ) を取り外す。

(注) 部品の紛失に注意すること。

防水性能確保の為、シール面やゴム部品は手を触れないこと。

レセプタクルは分解せず、5項へ進む。

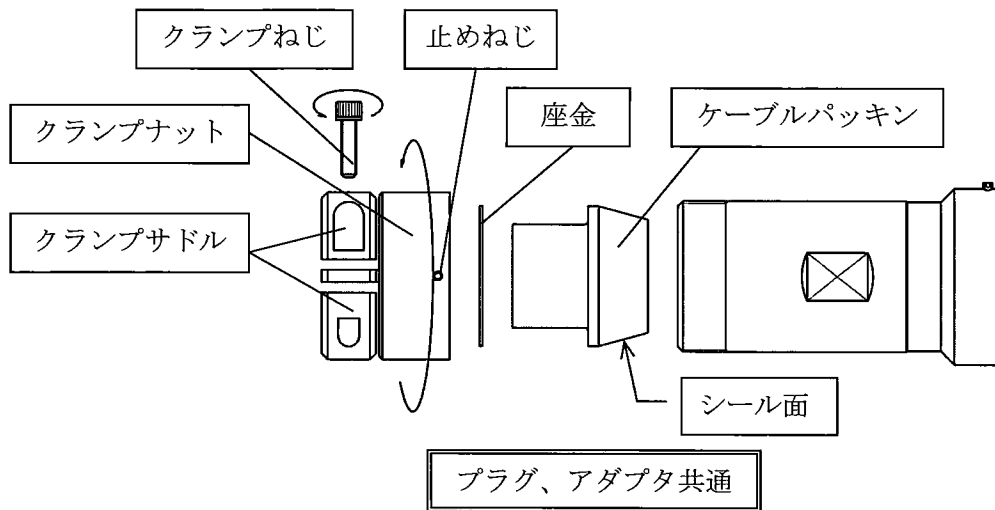


変更記事	記号	日付	内容	承認	査閲	作成	承認	調査	起草
							承認	調査	起草
	△	'19.9.11	文面変更	佐藤	岡崎	市川	承認	調査	起草
	△	'19.3.22	圧縮後対応表の一部見直し	佐藤	岡崎	市川	承認	調査	起草
							2016.9.9	16.9.5	'16.8.25

- ② クランプねじを外し、クランプサドルを取り外す。
- ③ 止めねじを緩め、クランプナットを取り外し、ケーブルパッキン、座金を取り出す。

(注) 部品の紛失に注意すること。

防水性能確保の為、ケーブルパッキンのシール面は手を触れないこと。



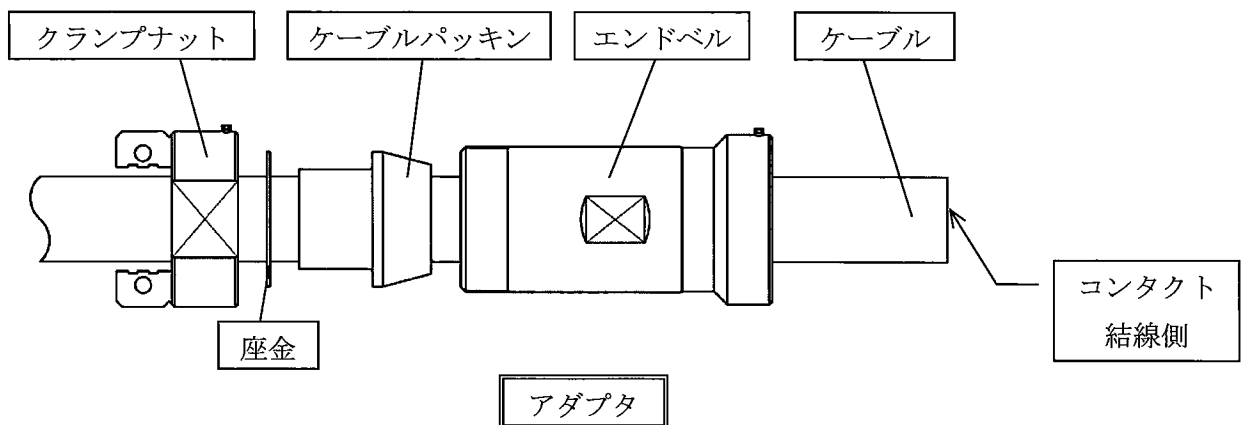
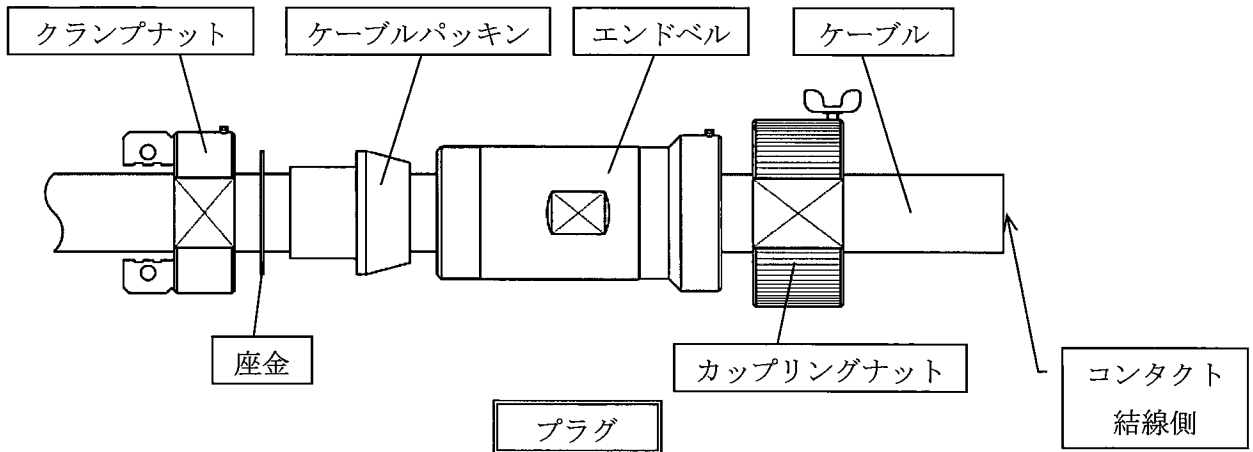
4. 予備装着

下図を参照にケーブルに部品を予備装着する。

(注) 部品の向きに注意すること。

NANABOSHI PDF DATA

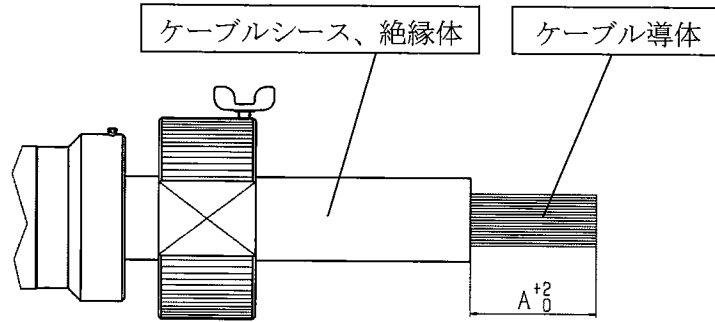
御 参 考 用



5. 端末処理

電工ナイフなどを用いて下記寸法にてケーブルのシース及び絶縁体を剥ぐ。

(注) ケーブル導体や剥ぐ部分ではないシース、絶縁体に傷をつけないこと。



プラグ、レセプタクル、アダプタ共通 (図はプラグの場合)

	50シリーズ	64シリーズ
A寸法	4.4 [mm]	6.2 [mm]

NANABOSHI PDF DATA

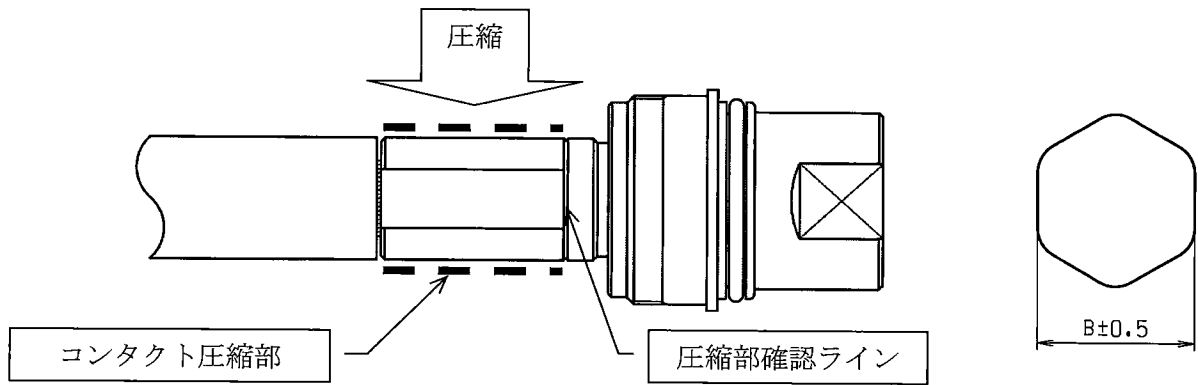
御 参 考 用

6. コンタクト圧縮

① ケーブル導体をコンタクトの圧縮部に奥まで押し込む。

⚠ ② 下図のようにコンタクトの圧縮部確認ラインを超えないように圧縮工具で六角圧縮を行う。

(注) コンタクト圧縮部の穴からケーブル導体が一本もはみ出していないこと。  
 圧縮部はすべて圧縮すること。一度で圧縮できない場合は数回に分けてもよい。  
 圧縮後は六角対辺[B]寸法を測定し、基準値内であるか確認すること。

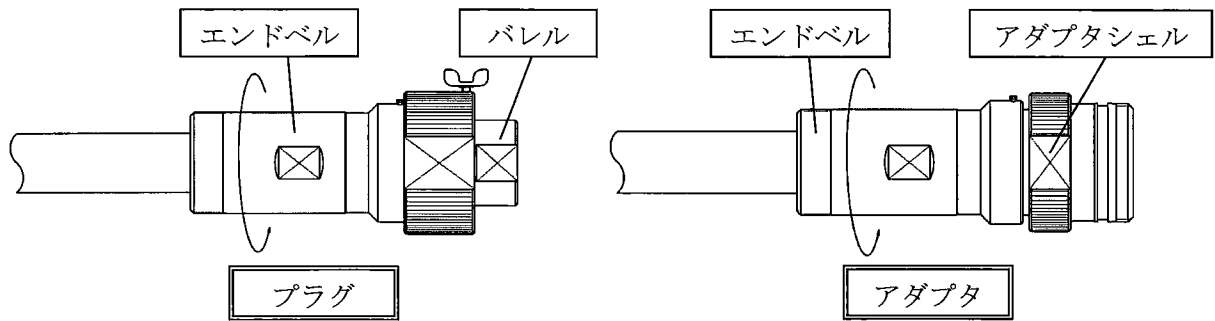


プラグ、レセプタクル、アダプタ共通 (図はプラグの場合)

	50シリーズ	64シリーズ
◇コンタクト呼び	J	N
適用ダイス [mm <sup>2</sup> ]	150	325
圧縮後対辺[B]基準値 [mm]	25.1	36.3

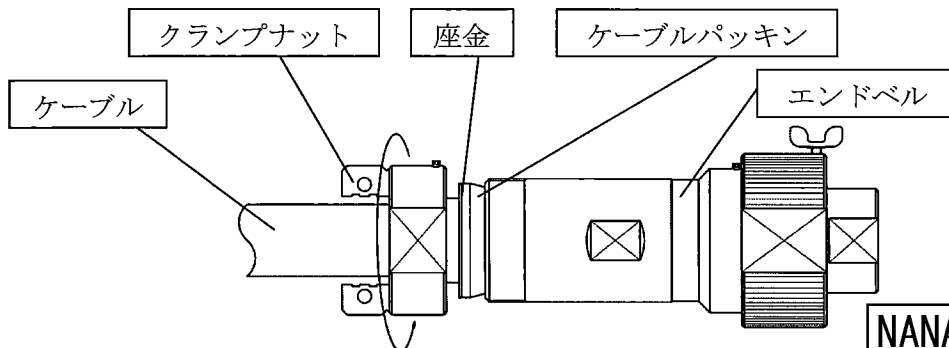
## 7. コネクタの組立

①バレルまたはアダプタシェルを固定し、エンドベルを締め付ける。



②ケーブルパッキン、座金をエンドベルに押し込み、クランプナットを締め付ける。

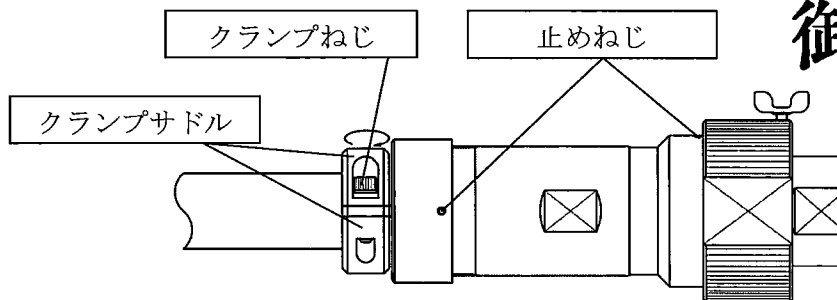
(注) クランプナットの締め付けはケーブルを前後左右にゆすり、ケーブルをケーブルパッキンになじませながら行って下さい。



NANABOSHI PDF DATA

プラグ、アダプタ共通 (図はプラグの場合)

③止めねじ (2ヶ所) を締め込み、クランプサドルを取付け、クランプねじを締め込む。



プラグ、アダプタ共通 (図はプラグの場合)

御 参 考 用

推奨締め付けトルク (50シリーズ, 64シリーズ共通)

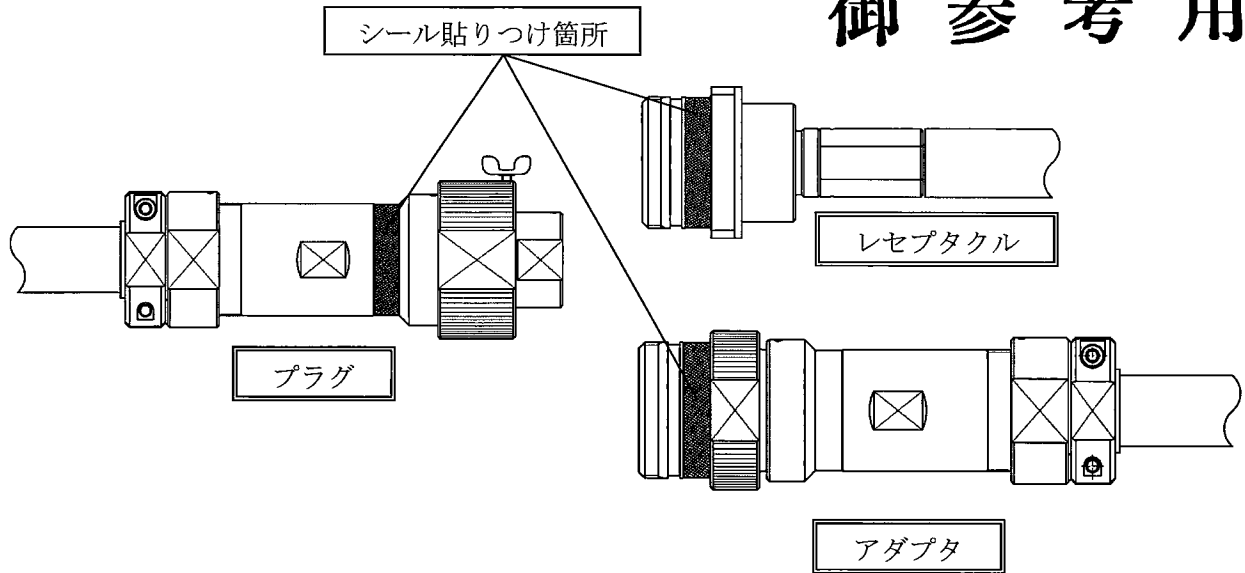
手順 No	締付箇所	締付トルク [N・m]
①	エンドベルーバレル (アダプタシェル)	6.5~7.0
②	エンドベルークランプナット	
③	止めねじ (2ヶ所)	0.2~0.3
	クランプねじ (2本又は4本)	1.5~2.0

## 8. マーキングシール貼りつけ

誤挿入防止用に任意の色のマーキングシールを貼りつける。

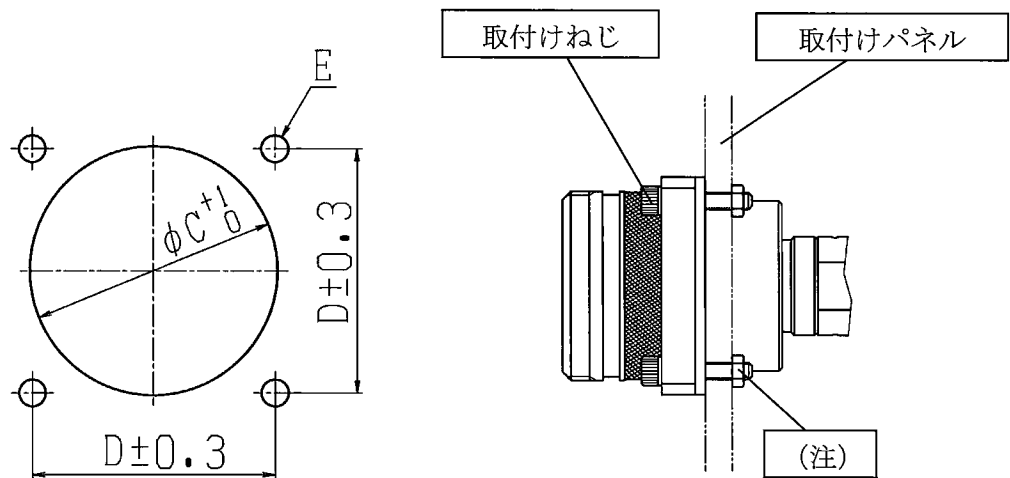
NANABOSHI PDF DATA

御 参 考 用



## 9. レセプタクル取付け

下記寸法にて取付け板に穴あけを行い、レセプタクルを取り付ける。



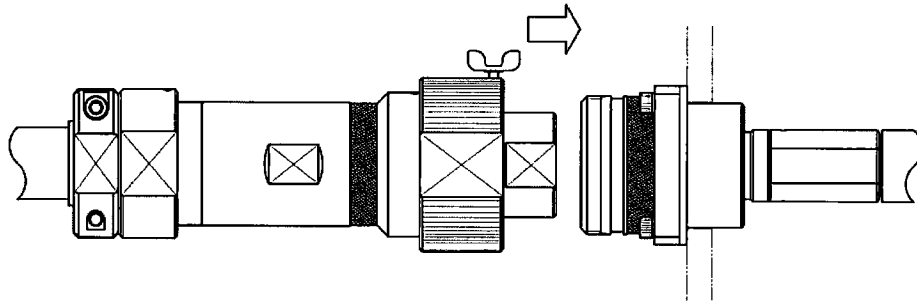
	50シリーズ	64シリーズ
C	51	65
D	50	62
E	5.5穴 又は M5タップ	
取付けねじ推奨トルク	1.0~1.5 [N・m]	

(注) 取付けパネルが厚い場合は直接タップを切り、ねじ穴が貫通しないようにすること。  
取付けパネルが薄い場合はシールワッシャーを使用するもしくはナット部分を樹脂でモールドする等、防水性を確保すること。

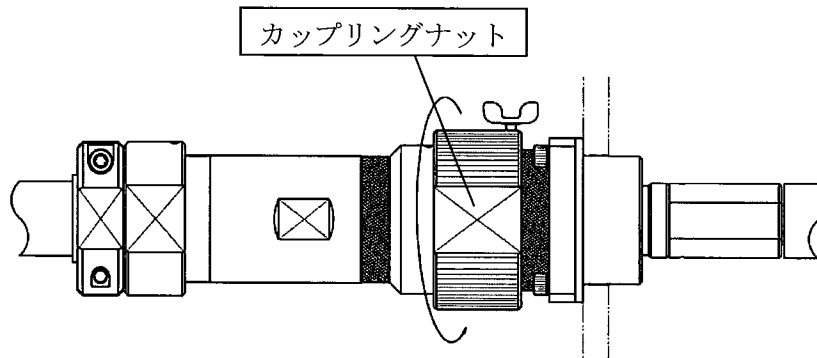
(パネル内部は防水性が確保されているものとする。)

## 10. コネクタ結合方法

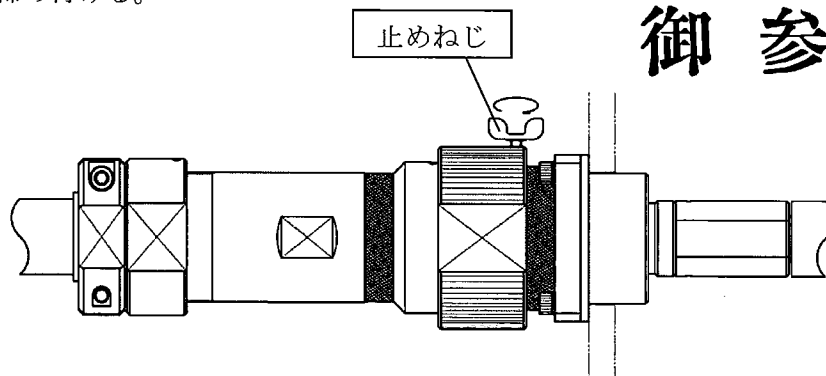
①止めねじを緩め、コネクタ結合部に異物や水滴が無いことを確認し、プラグを奥まで押し込む。



②カップリングナットをしっかり締め付ける。



③止めねじを締め付ける。



NANABOSHI PDF DATA

御 参 考 用

参考締め付けトルク (50シリーズ、64シリーズ共通)

手順 No	締付箇所	締付トルク [N・m]
②	カップリングナット	4.5
③	止めねじ	0.5

(注) 挿抜は必ず電源を落として行うこと。

コネクタの改造は絶対に行わないこと。

挿抜は乾いた手でまっすぐに行い、こじらないこと。

絶縁体やカバー、コンタクトが破損したものは使用しないこと。

未結合状態ではなるべくキャップを使用すること。

コネクタには無理な力やケーブルの過度な負荷がかからないようにすること。

ねじの露出部などで怪我をしないように気を付けること。